

6. 主な報道発表 (2023年10月2日以降)



◀こちらから当社ホームページをご覧ください

詳細な内容は当社ホームページ <https://www.japc.co.jp> をご覧ください。

—	主な報道発表はありませんでした
---	-----------------

げんでんふれあいギャラリー展示



◀こちらからげんでんふれあいギャラリーのホームページをご覧ください

◆フォトブサークル写真展 2023年10月31日(火)～11月5日(日) (最終日は16:30まで)

かさほら よしかず
フォトブサークル (代表: 笠原 由和 様) の6名の皆様による写真展です。
風景, 人物, 花などを被写体にした作品 25点を展示しています。



◆第17回げんでんふるさと大賞 2023 写真コンテスト 入賞作品展

2023年11月12日(日)～11月19日(日)

今回で17回目の開催となる, げんでんふれあい福井財団主催の写真コンテスト「げんでんふるさと大賞」の入賞作品展です。今回は, 「四季折々『シン・ふくい』」をテーマに, 入賞作品を約40点展示予定です。



◆楽しく自由に (Ho'oiikaika me ka Malie)

2023年11月28日(火)～12月3日(日) (最終日は16:00まで)

E Milimili 『自由楽』 (代表: 宮澤 和代 様) の皆様による作品展です。
ハワイアンリボンレイや, 様々なクラフト手法を使ったコラボ作品を100点展示予定です。



お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町2丁目9-16
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
開館時間 10:00～17:00 休館日 12月29日～1月3日

<https://www.japc.co.jp/tsuruga/fureai/event/fureai.html>

イベントブース出展のお知らせ

2023年11月イベント出展情報 お誘いあわせの上, 是非お越しください。

日時/イベント名	会場	内容
11月3日(金) 10:00～16:00 福井市環境フェア	ハピテラス (福井市中央1丁目2-1)	・クリアランスベンチ紹介
11月5日(日) 9:00～17:00 第72回2023たけふ菊人形	たけふ菊人形会場 (武生中央公園内噴水広場・越前市高瀬2丁目)	・写真キーホルダー (数量限定のため無くなり次第終了)
11月11日(土) 10:00～17:00 はまなびフェスタ 2023	美浜町生涯学習センターなびあす (美浜町郷市29-3)	・写真キーホルダー (数量限定のため無くなり次第終了)
11月11日(土) 10:00～17:00 青少年のための科学の祭典 2023 福井大会	福井県児童科学館エンゼルランドふくい (坂井市春江町東太郎丸3-1)	・簡単ソーラーカー ・身の回りの放射線測定 ・クリアランスベンチ紹介
11月25日(土) 9:30～16:00 つるが環境フェア 2023	きらめきみなと館 (敦賀市桜町1-1)	・種の不思議 (工作) ・クリアランスベンチ紹介等

本資料のお問合せ先: 日本原子力発電株式会社 (略称: げんでん) 敦賀事業本部 立地・地域共生部
TEL:0770-25-5713 住所: 敦賀市本町2丁目9-16

げんでん いんぷおめーしょん 11月号

当社におきましては10月1日付で常務取締役 敦賀事業本部長に坂井 毅志が就任いたしました
今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます



敦賀事業本部長
坂井 毅志

1. 敦賀発電所の状況 (2023年11月1日現在)

プラント (炉型)	状況
1号機 (沸騰水型)	●2017年5月15日より 廃止措置工事中 (廃止措置期間: 24年) ○2015年4月 営業運転終了 廃止措置とは, 運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し, これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し, 更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2号機 (加圧水型)	電気出力 116.0万 kW, 1987年2月17日の営業運転開始以降の総発電電力量 1922億 9908.3万 kWh ●2011年8月29日～ 第18回定期検査中 ● 新規制基準への適合性確認審査対応中 ○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策を行っています。 = 敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について = 当社は, 2023年8月31日, 敦賀発電所2号機の原子炉設置変更許可申請について, 発電所北側にある断層 (K断層) の活動性及び原子炉建屋直下を通過する破砕帯との連続性に関する部分の補正書を原子力規制委員会に提出し, 9月6日の原子力規制委員会の定例会合において, 敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性確認審査の今後の対応方針が示され, 補正内容に係る審査の再開が了承されました。 9月22日には, 補正書提出後初の審査会合が開催され, 当社から補正書の概要及び今後のスケジュールについてご説明いたしました。 原子力規制委員会からは, 上記補正書は, 発電所北側にある断層 (K断層) の活動性及び原子炉建屋直下を通過する破砕帯との連続性に関し, 新規制基準への適合性を説明するために必要な記載・データ等を全て含めていること, 改善した業務プロセスに基づきトレーサビリティを確保したものであることについて, 当社への確認がありました。 また, 今後の審査の進め方として, K断層の活動性*の審査を優先すること, 早い段階で現地確認を行うことなどが示されました。 当社は, 引き続き, 原子力規制委員会の審査に真摯かつ迅速に対応するとともに, 敦賀発電所2号機の安全性, 信頼性の向上と地域の皆様への情報提供に積極的に努めてまいります。 ※8月31日の補正書は, K断層の活動性と原子炉直下を通過する破砕帯との連続性に関する部分について補正を実施した。

2. 敦賀発電所 3,4号機準備工事の状況 (2023年11月1日現在)

現在, 原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。



建設予定地の状況 (2023年10月27日撮影)

3. トピックス

福井公募研究説明会を開催

10月3日、福井商工会議所及び敦賀商工会議所において福井公募研究説明会を開催しました。地元企業等から延べ31社42名の皆様にご参加をいただき、当社からは、公募要領の説明、敦賀発電所からの技術ニーズ紹介等をさせていただき、また、一昨年度採択された(株)野村塗装店様、セーレン(株)様より研究成果の概要について紹介いただきました。

福井公募研究は、福井県内の企業や大学、研究機関の皆様の優れた技術や発想を活用させていただき、敦賀発電所の運用改善等を図ること、また、研究を通じて地元企業等の皆様の技術力の向上や研究活動の活性化を支援する取り組みとして実施しているものです。詳細については、以下、福井公募研究ホームページ URL 又は二次元バーコードよりご参照ください。

<https://www.japc.co.jp/fukui-koubo/index.html>



◀こちらから福井公募研究のホームページがご覧いただけます



敦賀商工会議所での説明会の様子



福井商工会議所での技術相談会の様子

4. コミュニケーション活動

(1) 訪問対話活動の実施

地域の皆様とのふれあい活動として、定期的に「訪問対話活動」を行っています。

今年は、敦賀市の区長様、県内近隣町の区長様に加え、4年ぶりに敦賀市内全戸の皆様への訪問を10月初旬から10月下旬にかけて行いました。

訪問先の皆様からは、「安全対策をきっちりしてもらいたい」、「(敦賀2号機の審査に関し)何度も間違いを起こすと信用できなくなる」など、たくさんの貴重なご意見をいただきました。

今後も各種活動を通して、地域の皆様とのコミュニケーションを深めてまいります。



敦賀市区長様への訪問対話活動の様子

(2) 「仁愛大学学園祭」イベントブース出展

10月22日、越前市の仁愛大学学園祭へ初めてブース出展しました。

ブースでは、顔写真入りのキーホルダー作成や、減塩しお、湯の花といった身の回りのものからの放射線の測定の体験をしていただきました。また、クリアランス制度紹介のコーナーを設け、クリアランスベンチを展示し、クリアランス制度に関するご説明をさせていただきました。

当社は、これからも様々な機会を通じ、次世代層の皆様や地域の皆様との積極的なコミュニケーション活動に取り組んでまいります。

クリアランス制度とは?
原子力発電所の解体などで発生する廃棄物のうち、放射性物質の濃度が極めて低く人体への影響が無視できるレベルで、国による測定結果の確認を得たものはリサイクル可能な一般の廃棄物として取り扱えるようにする制度。人体への影響が無視できるレベルは、1年間に受ける放射線の量が0.01ミリシーベルト(自然から受ける放射線の1/100以下)。



ブース前に並ぶお客様の様子



放射線測定の様子



クリアランス制度紹介の様子

(3) 「美浜町民レガッタ」レースに参加

10月15日、第36回美浜町民レガッタ大会が開催されました。

「美浜町民レガッタ」は、地元で盛んなボート競技に親しみを持ってもらい、競技人口を拡大することを目的とした大会です。昨年は参加者を美浜町内在住者、企業に限定した大会でしたが、今年の5月に新型コロナが5類移行となり制限をなくして開催されました。

レースは昨年の約2倍となる計144クルーが出場しました。

当日は天候に恵まれず、時折激しい雨が吹くなど厳しい気象条件のもと開催されました。

当社の美浜原子力緊急事態支援センターからは、「スーパーシニアの部」に1チームが参加しました。早朝からのレースや悪天候の影響が心配されましたが、応援団含めチーム一丸となって挑戦した結果、昨年より1つ順位を上げ3位入賞を果たすことができました。

今後も美浜町民の方々と交流をより深めてまいります。



レース中の様子



スーパーシニアの部：3位入賞 楫とメダル

5. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



◀こちらから敦賀総合研修センターのホームページをご覧いただけます

敦賀総合研修センターでは、2023年度30コースの公開研修開催を予定しており、以下はお申込み期間近となっている主なコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細内容、応募方法ならびに受講料につきましては、当社ホームページをご覧ください。 <https://www.japc.co.jp/tsuruga-training/index.html>

研修名	研修概要	研修期間	申込期限
プラントシミュレータコース	原子力発電教育シミュレータを用いて、加圧水型軽水炉(PWR)と沸騰水型軽水炉(BWR)を比較しながらプラント起動操作や原子炉出力変更などの運転操作を模擬体験するとともに、原子力発電所の安全確保の仕組みを学びます。 2日間のコースですが、1日単位での受講も可能です。	1月16日(PWR) ～ 1月17日(BWR) (2日間)	12月7日
耐震安全コース	耐震設計の基礎(概論・地震動・新規基準など)、原子力発電所の建築、土木構造物の耐震設計及びポンプ・容器・配管並びに電気盤などの耐震設計を学びます。 なお、受講者は地震・耐震に関する基礎的な知識を有していることが望ましい。	1月17日～ 1月18日 (2日間)	12月8日
原子力エネルギーコース	エネルギー資源を海外に頼っている我が国の現状を理解し、福島第一原子力発電所の事故後の地球温暖化への対応を含めた我が国のエネルギー政策について学びます。	1月25日 (1日間)	12月15日
原子力安全基礎コース	原子力発電所の新しい規制体系・基準を理解するとともに、安全確保の仕組み(安全設計)や事故・トラブル時の評価(安全評価)及び過酷事故時の対策など、原子力発電所の安全に係る事項を学びます。 1.5日のコース(1日目:基礎, 2日目(午前):過酷事故対策)ですが、1日単位での受講も可能です。	1月30日～ 1月31日 (午前) (1.5日間)	12月21日
安全文化コース	原子力産業界が取り組んでいる安全確保を最優先とする安全文化の醸成について、企業倫理・技術者倫理や不祥事・トラブル事例などを題材として学びます。 原子力利用に携わるすべての組織の方はもちろんのこと、企業による不祥事やトラブル事例が後を絶たない昨今の国内外事情に鑑みて、一般の方への受講もお勧めします。	2月1日(午後) ～ 2月2日 (1.5日間)	12月22日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター(敦賀市皆見165号9番地6)
電話:0770-21-9700 FAX:0770-21-9726(研修申込み専用)
メールアドレス:tsuruga-tr-center@japc.co.jp

